

福島県におけるカツオの水揚げ状況

福島県水産海洋研究センター 海洋漁業部

1 部門名

水産業－資源管理－カツオ

2 担当者

渡辺 透・佐藤美智男

3 要旨

東日本大震災後のカツオの水揚げ回復状況等を把握するため、2018 年の水揚げ量及び市場調査で得た漁場情報等を整理した。

- (1) 福島県における 2018 年のカツオの水揚げ量は 397 トンで、震災前 10 年平均水揚げ量(9,453 トン)の 4.2%にとどまっているが、漁法別の水揚げ割合では、震災後ほぼ皆無となっていた一本釣りで水揚げが 123 トンで、全体の水揚げの 30.9%を占めた(図 1)。2018 年の漁法別月別水揚げは、まき網が 5～9 月、一本釣りが 7～11 月、その他(ひき釣り)が 7 月及び 9～11 月にみられた(図 2)。
- (2) 2018 年の福島県への水揚げのうち、市場調査で得られたまき網及び一本釣りの漁場位置をみると、本県沖の東経 142 度付近での漁獲が多い傾向がみられた(図 3)。7～10 月にかけて断続的に本県沖の比較的沿岸寄りに漁場が形成されたことにより、一本釣りの水揚げ割合が増加したものと考えられた。

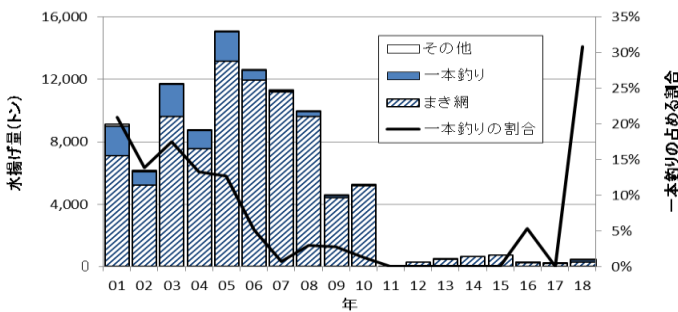


図 1 福島県におけるカツオ水揚げ量の推移

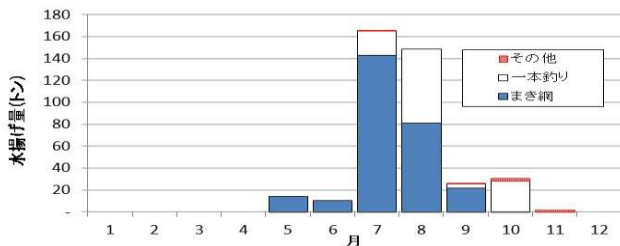


図 2 福島県におけるカツオの漁法別月別水揚げ量(2018 年)

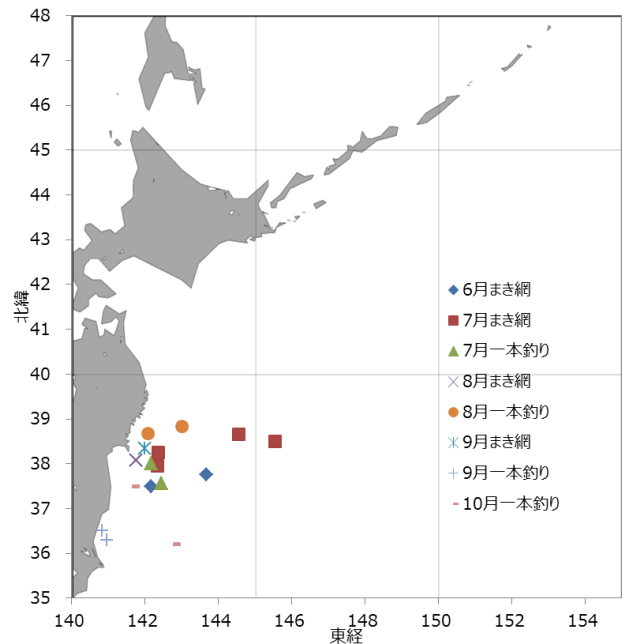


図 3 福島県に水揚げされたカツオの漁場位置(2018 年)

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成 24 年度～30 年度
- (2) 研究課題名 浮魚類の持続的利用に関する研究
- (3) 参考となる成果の区分 指導参考

5 主な参考文献・資料

- (1) 福島県水産課、福島県海面漁業漁獲高統計
- (2) 漁業情報サービスセンター東北出張所、東北海域漁海況情報